

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020501010100		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	国民健康保険給付事業		予算事業名	国民健康保険事業ほか 優先度 3	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	大西 博之		
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無	担当者名	木下 卓巳
実施計画事業名				主要事業の指定	無		
根拠法規及び関連法規		国民健康保険法 国民健康保険条例 国民健康保険税条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者					
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民健康保険被保険者に適切な医療給付を実施することにより健康維持・増進を図り、健康で健やかに生活できる					

2 事業の概要 Do

実施の概要		療養諸費、高額療養費、出産・葬祭費、その他の給付(結核・精神)等の給付事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	保険給付費(審査除)	円	2,736,330,991	2858513416	2757241865	3073691000	
	受診件数	件	127,490	125756	121990	135200	
	平均被保険者数	人	8,391	8264	7908	8000	

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	2.222	2.266	102	2.188	97	2.283	104	
	臨時職員	0.369	0.345	93	0.358	104	0.324	91	
支出内訳	人件費	18,471,259	18,168,521	98	17,768,312	98	19,263,849	108	
	事業費	3,689,252,553	4,160,139,756	113	4,275,291,111	103	4,689,691,000	110	
	合計	3,707,723,812	4,178,308,277	113	4,293,059,423	103	4,708,954,849	110	
財源内訳	国庫支出金	695,434,942	827,468,000	119	815,297,494	99	861,893,000	106	
	県支出金	184,163,283	194,424,359	106	208,873,331	107	225,684,000	108	
	市債			-		-		-	
	その他	859,089,916	1,216,103,406	142	1,222,947,464	101	1,164,828,000	95	
	一般財源	1,969,035,671	1,940,312,512	99	2,045,941,134	105	2,456,549,849	120	
合計	3,707,723,812	4,178,308,277	113	4,293,059,423	103	4,708,954,849	110		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		1人当り保険給付金額							
指標説明(式)		保険給付費(審査除)/平均被保険者数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	342,855	405,063	118.1	348416	86.0	384211	110.3	
	実績	326,103	345899	106.1	348665	100.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		保険給付費にかかる1件当りコスト							
指標説明(式)		(人件費+事業費-給付費)/件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7,967	6,958	87.3	9288	133.5	12095	130.2	
	実績	7619	10495	137.7	12590	120.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	適正な給付事業を行ったことにより、概ね目標を達成できた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	関係法令等に基づいた適正な事務処理を行った。	
効率性	コストの節減	受診件数、平均被保険者数が減少したため、1件当りコストは上昇した。	3
	執行体制の効率性	事業実施にあたり迅速、適正な事務処理体制を行っている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

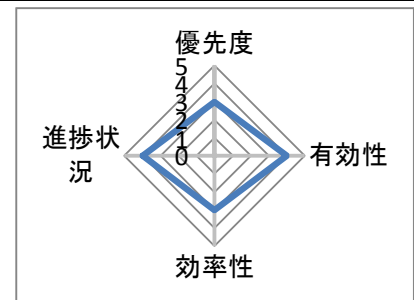
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	都道府県単位化の施行を見据え、医療費の適正化の取組の充実強化を図る必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	後発医薬品の使用促進、レセプト点検調査の充実強化を図る。



配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号	020501010200		事業の種類	1			
年度	28	事務事業名	運営協議会事業	予算事業名	国民健康保険事業	優先度	3
まちづくり目標	みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課			
施策名(中)	社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	大西 博之	担当者名	木下 卓巳	
取組み事項	国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規	国民健康保険法 国民健康保険法施行令 相生市国民健康保険条例 相生市国民健康保険条例施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	年に数回協議会を開催し、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する。					
	誰(何)を対象として	国民健康保険運営協議会					
	意図(どのような状態にしたいのか)	協議会の審議結果を受け、健全かつきめ細かな国保事業の運営を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要	国民健康保険運営協議会(先進地視察含む。)を開催し、国保事業の運営が適正に行われているか審議する。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	開催回数	回	2	2	3	4

3 投入資源

会計区分		国保特別会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.142	0.130	92	0.162	125	0.130	80	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	1,458,749	1,317,914	90	1,569,096	119	1,357,993	87	
	事業費	224,800	185,800	83	324,340	175	367,000	113	
	合計	1,683,549	1,503,714	89	1,893,436	126	1,724,993	91	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,683,549	1,503,714	89	1,893,436	126	1,724,993	91	
合計	1,683,549	1,503,714	89	1,893,436	126	1,724,993	91		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1	協議会開催にかかる1回当たりコスト								
指標説明(式)	開催に係る経費(人件費+事業費)÷開催回数								
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	974,296	844,875	86.7	566077	67.0	431248	76.2	
	実績	841,775	751857	89.3	631145	83.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	適切に開催している。	4
	組織運営・適正管理	適正に管理できている。	
効率性	コストの節減	先進地視察を実施したため、1回当たりコストは下落した。	4
	執行体制の効率性	国保事業の安定的な事業運営について適正に審議を行った。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

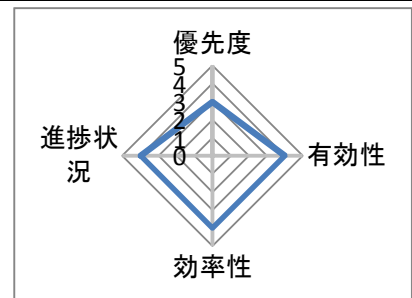
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	平成30年度の新制度の円滑な施行に向け、これまで以上に、適正な事業運営及び実施体制の確立について審議を行う必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	開催回数を増加し、事務局から積極的に情報提供を行い、新制度の施行を見据え、運営のあり方の見直しを審議する。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020501010300		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	国民健康保険賦課事業		予算事業名	国民健康保険事業 優先度 3	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	大西 博之		
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無	担当者名	木下 卓巳
実施計画事業名				主要事業の指定	無		
根拠法規及び関連法規		国民健康保険法 地方税法 国民健康保険条例 国民健康保険税条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者					
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民健康保険被保険者の資格に伴う適正な賦課をおこない、被保険者が健康な生活をおくれるように制度を維持する					

2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険税の賦課 納税通知書の送付 被保険者台帳の管理				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	国保賦課総額(現年)	円	624,861,900	599,135,200	564,386,900	550,960,000
	平均被保険者数	人	8,391	8,264	7,908	8,000
	平均被保険者世帯数	世帯	5,016	5,001	4,857	5,000
	納税通知書発送数	件	6,585	6,607	6,758	7,200

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	1.970	1.770	90	0.506	29	0.242	48	
	臨時職員	0.062	0.062	100	0.004	6	0.003	75	
支出内訳	人件費	15,772,753	13,744,572	87	4,171,564	30	2,251,100	54	
	事業費	1,341,340	1,578,520	118	1,259,413	80	1,889,000	150	
	合計	17,114,093	15,323,092	90	5,430,977	35	4,140,100	76	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	17,114,093	15,323,092	90	5,430,977	35	4,140,100	76	
	合計	17,114,093	15,323,092	90	5,430,977	35	4,140,100	76	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		1人当り賦課額							
指標説明(式)		賦課総額/被保険者数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	75,470	70,839	93.9	69,474	98.1	68,870	99.1	
	実績	74,468	72,499	97.4	71,369	98.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		納税通知にかかる1件当りコスト							
指標説明(式)		(人件費+事業費)/納税通知発送件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,306	3,064	132.9	2061	67.3	575	27.9	
	実績	2,599	2319	89.2	804	34.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	歳入の確保と医療費の抑制により、税率は据置きとした。	5
	関係(根拠)法令等から見た効果	関係法令等に基づいた適正な事務処理を行った。	
効率性	コストの節減	人員割合を精査したため、1件当りのコストは下落した。	4
	執行体制の効率性	適正な事務処理体制をとっている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

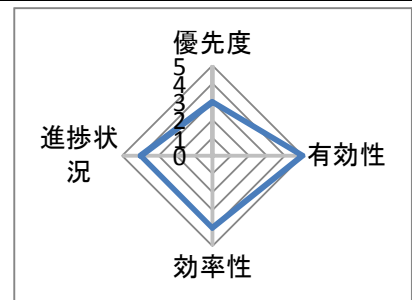
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	負担割合の適正化	平成30年度の国保都道府県単位化に向け、保険税率の計画的な見直しを行う必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	負担割合の適正化	平成30年度以降の保険税率の見直し等、運営のあり方を検討する。



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020501010400		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	国民健康保険健康づくり事業	予算事業名	国民健康保険事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	大西 博之	担当者名	木下 卓巳
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		国民健康保険条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者					
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	疾病の早期発見及び健康管理を支援することで健康の増進を図り、結果的に医療費の抑制につなげていく					

2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険被保険者に対し、健康教育・健康相談・健康診査事業(人間ドック、生活習慣病健康診査)等を実施					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	人間ドック等受診者	人	476	488	480	565	
	生活習慣病検診助成者	人	5,612	6272	5737	6325	
	平均被保険者数	人	8,391	8264	7908	8000	
	人間ドック等助成額	円	11,730,610	12398270	11788570	14358000	

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.522	0.411	79	0.526	128	0.505	96	
	臨時職員	0.015	0.015	100	0.040	267	0.052	130	
支出内訳	人件費	4,439,439	3,458,141	78	4,416,116	128	4,464,481	101	
	事業費	18,491,888	18,654,010	101	17,768,414	95	28,223,000	159	
	合計	22,931,327	22,112,151	96	22,184,530	100	32,687,481	147	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	22,931,327	22,112,151	96	22,184,530	100	32,687,481	147	
	合計	22,931,327	22,112,151	96	22,184,530	100	32,687,481	147	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		保健事業費の保険税に占める率							
指標説明(式)		保健事業費(疾病予防費)/保険税収入額(現年分)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	1%以上	1%以上	-	1%以上	-	1%以上	-	
	実績	3.14	3.31	105.4	3.29	99.4			
指標名2		健診の受診率							
指標説明(式)		(人間ドック等受診者+生活習慣病健診助成者)/平均被保険者数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	81.79	73.88	90.3	81.91	110.9	86.13	105.2	
	実績	72.55	81.80	112.7	78.62	96.1			

【効率性】

指標名1		(人間ドック等受診者＋生活習慣病検診助成者)の1人当たりコスト							
指標説明(式)		(人間ドック＋生活習慣病検診助成費)/受診人数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,872	1,901	101.5	1874	98.6	2084	111.2	
	実績	1,927	1834	95.2	1896	103.4			

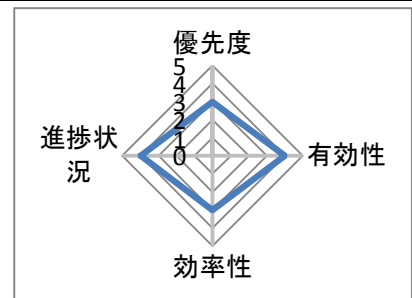
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	保健事業費の保険税に占める割合が1%以上の目標(兵庫県国保運営方針)に対して、実績3.29%と目標を達成した。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	啓発により医療費の適正化を図った。	
効率性	コストの節減	ほぼ横ばいである。	3
	執行体制の効率性	適正な事務処理体制をとっている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	早期発見による重症化予防によって、結果として、医療費の節減をもたらすよう、効果的な受診勧奨を行う必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	被保険者に対し、重症化予防を促す取組みを検討する。

配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020501010500		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	国民健康保険特定健診事業	予算事業名	国民健康保険事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	大西 博之	担当者名	木下 卓巳
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	有
実施計画事業名		特定健康診査・特定保健指導事業					
根拠法規及び関連法規		国民健康保険条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険者					
	誰(何)を対象として	40歳以上の国民健康保険被保険者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	メタボリックシンドロームに対しての生活習慣病予防に重点をおいた、健診・保健指導を実施し、健康寿命の延伸や、医療費の抑制を図る					

2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険被保険者に対して行う、特定健診、特定保健指導事業を助成					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	特定健診対象国保被保険者	人	6,806	6767	6583	7000	
	特定健診受診者	人	2,988	2951	2773	4200	
	特定保健指導実施人員	人	119	120	145	226	
	特定健診等費用	円	19,233,416	18864595	17922628	24702000	

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.620	0.390	63	0.541	139	0.482	89	
	臨時職員	0.017	0.014	82	0.046	329	0.045	98	
支出内訳	人件費	5,203,603	3,298,500	63	4,544,783	138	4,263,398	94	
	事業費	19,233,416	18,864,595	98	17,922,628	95	24,702,000	138	
	合計	24,437,019	22,163,095	91	22,467,411	101	28,965,398	129	
財源内訳	国庫支出金	5,547,000		0	5,179,000	-	6,510,000	126	
	県支出金	5,547,000		0	5,179,000	-	6,510,000	126	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	13,343,019	22,163,095	166	12,109,411	55	15,945,398	132	
	合計	24,437,019	22,163,095	91	22,467,411	101	28,965,398	129	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		特定健診の受診率							
指標説明(式)		特定健診受診者/特定健診対象国保被保険者							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	48	52	108.3	56	107.7	60	107.1	
	実績	44	44	100.0	42	95.5			
指標名2		特定保健指導の実施率							
指標説明(式)		今年度特定保健指導終了者/前年度特定保健指導対象者数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	40	45	112.5	50	111.1	60	120.0	
	実績	38	38	100.0	46	121.1			

【効率性】

指標名1		特定健診受診者等の1人当たりコスト							
指標説明(式)		(人件費+事業費)/(特定健診受診者数+特定保健指導実施人員)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7271	7678	105.6	7653	99.7	6544	85.5	
	実績	7865	7217	91.8	7700	106.7			

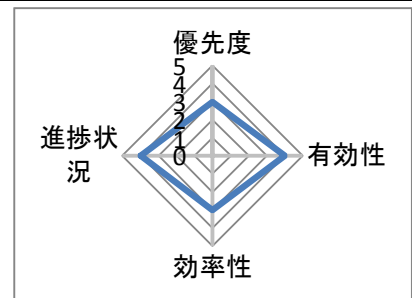
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	関係(根拠)法令等から見た効果	啓発により医療費の適正化を図った。	4
	成果目標(改善)達成度	特定健診受診率向上のため、未受診者への受診勧奨通知などを行ったが目標は達成できなかった。	
効率性	執行体制の効率性	適正な執行体制をとっている。	3
	コストの節減	ほぼ横ばいである。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	健康の保持に努める必要がある者に対し、特定保健指導を受診するよう積極的に勧奨する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	健康の保持に努める必要がある者に対し、特定保健指導を受診するよう積極的かつ分かりやすく勧奨する。

配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020501010600	事業の種類	1
年度	28	事務事業名	国民健康保険収納事業	予算事業名	国民健康保険事業(徴収) 優先度 5
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名 財務部徴収対策室	
施策名(中)		社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	平松孝夫
取組み事項		国民健康保険の安定的な運営を図る		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	岡部一成
				主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規		国民健康保険法 国民健康保険条例 国民健康保険税条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険被保険納税者			
	誰(何)を対象として	国民健康保険被保険納税者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	納期内納付の徹底及び収納率を向上し、安定的な国保運営をする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		(1)啓発事業 口座振替加入促進 (2)収納整理事務 現年度分収入額、督促状の発付 (3)滞納整理事務 滞納繰越分収入額				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	収納率(現年)	%	94.32	94.18	95.72	95
	督促状発送件数	件	4433	4365	3804	4000

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	1.576	1.540	98	1.652	107	1.652	100	
	臨時職員	0.968	0.888	92	0.636	72	0.636	100	
支出内訳	人件費	14,921,621	14,104,406	95	14,454,298	102	15,142,877	105	
	事業費	457,563	615,010	134	410,610	67	5,020,000	1,223	
	合計	15,379,184	14,719,416	96	14,864,908	101	20,162,877	136	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	15,379,184	14,719,416	96	14,864,908	101	20,162,877	136	
	合計	15,379,184	14,719,416	96	14,864,908	101	20,162,877	136	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		徴収率(現年課税分)							
指標説明(式)		収入額/調定額							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	95	95	100.0	95	100.0	95	100.0	
	実績	94.32	94.18	99.9	95.72	101.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		口座振替率							
指標説明(式)		口座振替世帯数／被保険者世帯数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	60	60	100.0	60	100.0	60	100.0	
	実績	52.08	50.83	97.6	52.29	102.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	現年徴収率は前年度より1.54%上昇し、目標を達成することができた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	関係法令等に基づき、適切な事務処理を行った。	
効率性	手段の最適性	催告や滞納整理を行うことにより全体の徴収率をほぼ維持することができた。	4
	執行体制の効率性	滞納管理システムの活用による各種帳票の見直し等により、初期滞納件数を抑制させることが出来た。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね順調に推進している。	4

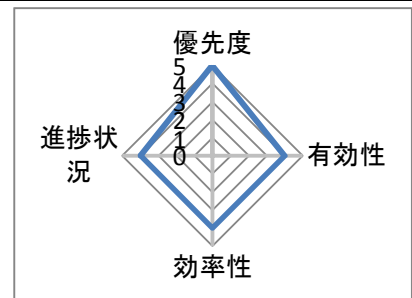
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	職員異動に伴う執行体制の不足による徴収率低下が課題である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	滞納整理に専念できる体制を整備する。



配点	25
総合評価	22

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020501020100		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	国民年金事業		予算事業名	国民年金事業	
優先度					優先度	3	
まちづくり目標	みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課			
施策名(中)	社会保障制度の安定した運営を図る		担当課長	大西 博之		担当者名	木下 卓巳
取組み事項	年金制度の啓発と加入促進を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名	社会保障・税番号制度システム整備事業(年金)						
根拠法規及び関連法規	国民年金法						
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民年金被保険者・受給資格者・裁定請求者					
	誰(何)を対象として	国民年金被保険者・受給資格者・裁定請求者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民年金被保険者等の受給資格の確保を図り、受給資格者が適正に受給することができるようにする					

2 事業の概要 Do

実施の概要	国民年金法に基づく国民年金被保険者の国民年金第1号諸届等被保険者の適用事務、裁定請求の受付・進達事務、住基調査・転出入・外国人20歳到達の調査、及び年金受給に関する相談業務を行う					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	協力・連携関係事務	件	101	50	40	50
	適用・保険料免除・福祉・年金関係事務	件	2,112	2,231	2,097	2,300
	給付関係事務	件	95	72	78	80

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.848	1.008	119	1.406	139	1.533	109	
	臨時職員	0.213	0.040	19	0.156	390	0.174	112	
支出内訳	人件費	7,446,427	7,987,870	107	11,349,328	142	12,923,499	114	
	事業費	1,034,765	1,400,443	135	474,024	34	1,581,000	334	
	合計	8,481,192	9,388,313	111	11,823,352	126	14,504,499	123	
財源内訳	国庫支出金	7,506,437	7,013,149	93	6,788,963	97	6,902,000	102	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	974,755	2,375,164	244	5,034,389	212	7,602,499	151	
合計	8,481,192	9,388,313	111	11,823,352	126	14,504,499	123		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1	国民年金事業								
指標説明(式)	国民年金未加入者・長期滞納者(無年金になる可能性があった者)の加入及び納付開始数								
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
人	目標	250	200	80.0	200	100.0	200	100.0	
	実績	159	165	103.8	150	90.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	年金に関する市民の相談窓口として、年金事務所の出張相談会場を設けた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	適正に行った。	
効率性	コストの節減	制度改正により法定受託事務等の事務量が増大し、人件費が増加している。	3
	執行体制の効率性	事業実施にあたり、迅速・適正な事務処理体制をとっている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画どおりに進捗している。	4

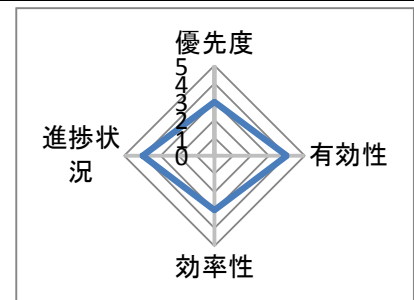
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	年金制度に対する不安を解消するため、窓口でのきめ細かな対応(制度改正等の説明)が必要である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	制度改正や制度の新設(延期)について、市民にきめ細かな情報提供を行い、市民の不安を解消する。



配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020502010300		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	生活保護受給者就労支援事業		予算事業名	生活保護受給者就労支援事業 優先度	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部社会福祉課		
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	清水 直子	担当者名	番匠 芳敬
取組み事項		生活保護世帯の自立を促進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		生活保護法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	生活に困窮する市民					
	誰(何)を対象として	生活に困窮する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	その困窮の程度に応じ、その最低限度の生活を保障し、その自立を助長する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		生活保護受給者で、就労可能な者に対し就労支援を行う。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	就労支援実施者	人	24	23	17	20	
	就労に至った者	延人数	14	10	10	10	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.340	0.200	59	0.200	100	0.200	100	
	臨時職員	0.800	0.600	75	0.600	100	0.480	80	
支出内訳	人件費	4,936,853	3,353,054	68	3,419,626	102	3,240,113	95	
	事業費	516,521	36,312	7	37,958	105	66,000	174	
	合計	5,453,374	3,389,366	62	3,457,584	102	3,306,113	96	
財源内訳	国庫支出金		979,000	-		0		-	
	県支出金	2,475,000		0		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,978,374	2,410,366	81	3,457,584	143	3,306,113	96	
	合計	5,453,374	3,389,366	62	3,457,584	102	3,306,113	96	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		就労支援を実施した者で就労に至った延人数							
指標説明(式)		就労支援を実施した者で就労に至った延人数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
人	目標	14	10	71.4	15	150.0	20	133.3	
	実績	14	10	71.4	10	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		就労支援を実施した者1人当たりコスト							
指標説明(式)		事業費÷就労に至った者(H29 1,339千円÷20人)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	85,142	130,000	152.7	45,000	34.6	66,950	148.8	
	実績	176,895	54,543	30.8	79,128	145.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	就労可能な生活保護受給者に就労支援を行った結果、10人が就労に至ったことについては、一定の成果をあげている。	4
効率性	執行体制の効率性	就労支援を専門的に行う就労支援員の設置により効率的効果的に事業が実施できている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	支援対象者個別に支援計画を策定、定期的に計画の見直しを行うことで適切に事業実施されている。	4

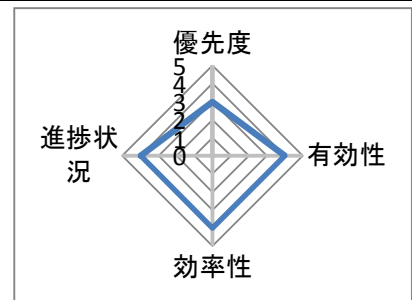
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	年齢面、健康面で就労可能な者であっても、引きこもり等の状態にあり、就労支援より一般社会への適応について支援を要する者が存在する。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	就労体験を引き続き実施し、一般社会への適応、自立意識、就労意欲の喚起を促す。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020502020100		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	行旅死亡人取扱事業		予算事業名	行旅死亡人取扱事業 優先度 3	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部社会福祉課		
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	清水 直子	担当者名	立花 大地
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		行旅病人及び行旅死亡人の取扱いに関する規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	行旅病人・行旅死亡人					
	誰(何)を対象として	行旅病人・行旅死亡人					
	意図(どのような状態にしたいのか)	行旅病人の救済及び行旅死亡人の身元確認による遺族の安否解消					

2 事業の概要 Do

実施の概要		行旅病人、行旅死亡人について、身元や所持金品等の洗い出し、身元が判明次第連絡をとり、事情説明と医療費の請求を行う。判明しない場合、死亡人については官報等により全国の福祉事務所に問い合わせをする。やむをえず、見つからない場合は、無縁仏として取り扱う。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	行旅病人	人	0	1	2	2	
	行旅死亡人	人	0	0	0	2	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.004	0.008	200	0.016	200	0.016	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	389,525	405,110	104	468,986	116	457,393	98	
	事業費	0	0	-	0	-	261,000	-	
	合計	389,525	405,110	104	468,986	116	718,393	153	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	389,525	405,110	104	468,986	116	718,393	153	
合計	389,525	405,110	104	468,986	116	718,393	153		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		行旅死亡人取扱事業							
指標説明(式)		行旅死亡人数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

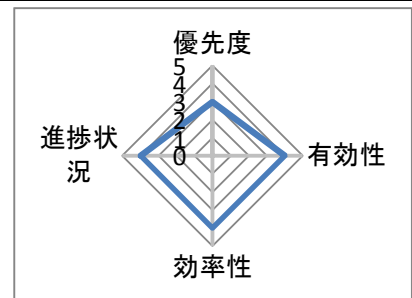
指標名1		行旅病人・行旅死亡人1人当りコスト							
指標説明(式)		医療費・葬儀費等／対象者							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	130,500	130,500	100.0	130,500	100.0	130,500	100.0	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	行路病人の速やかな帰路等の支援体制を維持し、事故等の防止に努めた。	4
効率性	手段の最適性	警察、消防、病院等関係機関との連携により適切な対応ができる体制を維持した。	4
	執行体制の効率性	担当部署で輪番による24時間待機体制により、対応について万全である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	突発的に生じる事象に対応する事業であるため、事業執行の予測が困難である。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	緊急性・優先性	休日・夜間の対応について、消防・病院等の関係機関との連携をより一層強化する。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020502020200		事業の種類	4		
年度	28	事務事業名	行路困窮者取扱事業		予算事業名	行路困窮者取扱事業	優先度	3
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち			担当部局名	健康福祉部社会福祉課		
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する			担当課長	清水 直子	担当者名	長棟 尚美
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市行路困窮者旅費取扱要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	行路困窮者						
	誰(何)を対象として	行路困窮者						
	意図(どのような状態にしたいのか)	旅費を支給することにより、行路困窮者を救済する。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		行路困窮者の救済として最寄駅までの旅費等相当額を支給する						
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画		
	行路困窮者	件	108	128	72	200		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.040	0.056	140	0.056	100	0.056	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	668,453	764,246	114	770,386	101	773,393	100	
	事業費	54,000	64,000	119	36,000	56	100,000	278	
	合計	722,453	828,246	115	806,386	97	873,393	108	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	722,453	828,246	115	806,386	97	873,393	108	
合計	722,453	828,246	115	806,386	97	873,393	108		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		行路困窮者取扱事業							
指標説明(式)		行路困窮者数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
人	目標	300	300	100.0	300	100.0	200	66.7	
	実績	108	128	118.5	72	56.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	行路困窮者を救済する点で効果がある。	3
効率性	手段の最適性	近隣福祉事務所との均衡を考慮し、近隣駅までの交通費として500円を支給することは妥当である。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	事業の性質上、申請件数の予測が困難である。	2

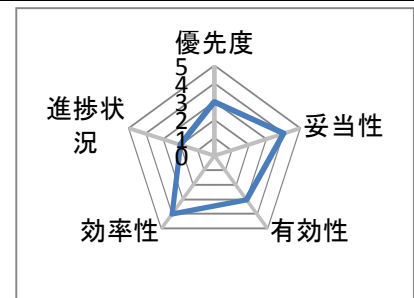
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	申請書受理の際の審査を厳格化し、繰り返し申請する者に対し目的等の聞き取りを強化した。今後も適正な制度運用に努めたい。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	今年度も適正な制度運用に努めたい。



配点	32.5
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020502020300		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	生活保護安定運営事業		予算事業名	生活保護適正実施推進事業 優先度 3	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち			担当部局名	健康福祉部社会福祉課	
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	清水 直子	担当者名	番匠 芳敬
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		生活保護法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	生活に困窮する市民					
	誰(何)を対象として	生活に困窮する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	その困窮の程度に応じ、その最低限度の生活を保障し、その自立を助長する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		生活困窮者就労準備支援事業等補助事業に基づき、実施。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	医療扶助世帯	世帯	2,456	2,564	2,569	2,500	
	医療扶助人数	人	3,164	3,423	3,503	3,500	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員		0.080	-	0.080	100	0.080	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費		943,814	-	951,226	101	962,993	101	
	事業費		981,229	-	688,062	70	249,000	36	
	合計		1,925,043	-	1,639,288	85	1,211,993	74	
財源内訳	国庫支出金		347,000	-		0		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源		1,578,043	-	1,639,288	104	1,211,993	74	
合計		1,925,043	-	1,639,288	85	1,211,993	74		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		生活保護適正実施推進事業							
指標説明(式)		レセプト点検数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	4,800	4,800	100.0	4,800	100.0	4,800	100.0	
	実績	3,604	3,951	109.6	4,664	118.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		レセプト点検による効果額							
指標説明(式)		効果額							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	230,000	230,000	100.0	230,000	100.0	230,000	100.0	
	実績	39,220	171,680	437.7	84,790	49.4			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	レセプト点検の実施により医療扶助の適正実施につなげた。	4
効率性	手段の最適性	業者委託を行い、レセプト点検を実施し、再審査請求を行った。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	医療扶助の適正化につなげたが、医療費の抑制にはつながらなかった。	3

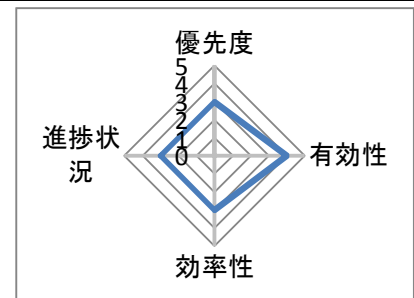
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	委託料よりレセプト点検の効果額が低い。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	業者を変え、点検効果の向上を図る。



配点	25
総合評価	16

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020502020400		事業の種類	0				
年度	28	事務事業名	生活保護事業		予算事業名	生活保護事業		優先度	-	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち			担当部局名	健康福祉部社会福祉課				
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する			担当課長	清水 直子		担当者名	長棟 尚美	
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る			実施計画への記載	無		主要事業の指定	無	
実施計画事業名										
根拠法規及び関連法規		生活保護法								
事業の目的	誰のために(具体的に)	生活に困窮する市民								
	誰(何)を対象として	生活に困窮する市民								
	意図(どのような状態にしたいのか)	その困窮の程度に応じ、その最低限度の生活を保障し、その自立を助長する。								

2 事業の概要 Do

実施の概要		生活に困窮する市民に対し生活保護を適用、最低限度の生活を保障するとともにその自立を助長する。							
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画			
	保護所帯	世帯	207	216	208	210			
	保護人数	人	270	295	285	285			

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	2.440	2.372	97	2.472	104	2.352	95	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	19,263,653	18,092,558	94	18,974,946	105	18,911,793	100	
	事業費	457,998,680	459,761,849	100	502,442,696	109	515,504,000	103	
	合計	477,262,333	477,854,407	100	521,417,642	109	534,415,793	102	
財源内訳	国庫支出金	405,670,000	381,508,000	94		0		-	
	県支出金	17,294,000	10,846,000	63		0		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	54,298,333	85,500,407	157	521,417,642	610	534,415,793	102	
	合計	477,262,333	477,854,407	100	521,417,642	109	534,415,793	102	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		生活保護事業							
指標説明(式)		保護世帯数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
世帯	目標	230	220	95.7	220	100.0	210	95.5	
	実績	207	216	104.3	208	96.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		生活保護世帯1世帯当りコスト							
指標説明(式)		生活保護扶助費/生活保護世帯数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,387,843	2,314,000	96.9	2,313,833	100.0	2,454,780	106.1	
	実績	2,212,554	2,212,289	100.0	2,415,589	109.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	経済不況による雇用環境悪化等社会情勢の変化に伴う保護世帯の増加は止むを得ない。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	自立を目的とした生活保護制度を適切に実行できた。	
効率性	コストの節減	他法の活用による自立支援、就労支援を行った。	4
	執行体制の効率性	ケースワーカーが他業務を兼務している現状の体制においては最大限の効果をおいている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	新規ケースについては生活保護の適切な適用、継続ケースにおいては生活保護世帯の自立について適切に運用されている。	4

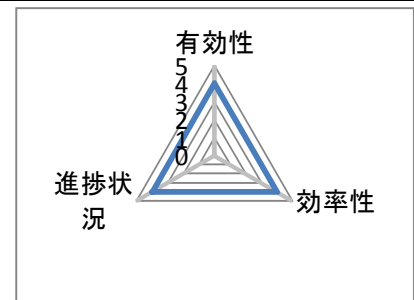
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	自立助長のため、就労可能な者への就労支援により自立意識を持たせることが引き続き課題である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	就労可能でも自立意識そのものが希薄もしくはひきこもり状態である者に対し、就労体験を引き続き実施する。



配点	32.5
総合評価	12

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020502020500		事業の種類	9	
年度	28	事務事業名	生活保護総務費事務経費		予算事業名	生活保護総務費事務経費 優先度	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	健康福祉部社会福祉課		
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する		担当課長	清水 直子	担当者名	長棟 尚美
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		生活保護システム		生活保護システム(保守)			
根拠法規及び関連法規		生活保護法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	生活に困窮する市民					
	誰(何)を対象として	生活に困窮する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	困窮の程度に応じ、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		生活保護事業実施に係る経費を執行する。				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	予算執行額	円	1,281,070	8,186,985	1,516,656	4,180,000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	358,533	345,254	96	348,426	101	330,993	95	
	事業費	1,281,070	8,186,985	639	1,516,656	19	4,180,000	276	
	合計	1,639,603	8,532,239	520	1,865,082	22	4,510,993	242	
財源内訳	国庫支出金		2,333,000	-		0		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,639,603	6,199,239	378	1,865,082	30	4,510,993	242	
合計	1,639,603	8,532,239	520	1,865,082	22	4,510,993	242		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

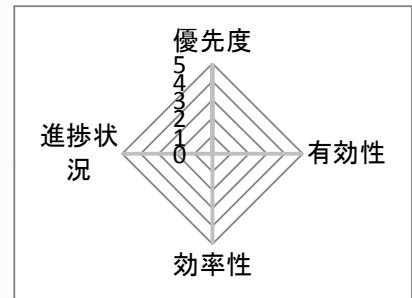
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性			
効率性			
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	32.5
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020502020600	事業の種類	1
年度	28	事務事業名	生活困窮者自立支援相談支援事業	予算事業名	生活困窮者自立相談支援事業
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち	担当部局名	健康福祉部社会福祉課	
施策名(中)		生活困窮者への的確な援護と自立を支援する	担当課長	清水 直子	担当者名 番匠 芳敬
取組み事項		生活保護制度の適正な運用を図る	実施計画への記載	主要事業の指定	
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規		生活困窮者自立支援法			
事業の目的	誰のために(具体的に)	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者			
	誰(何)を対象として	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、就労など自立に関する相談や、住居の確保を行う。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図る。				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	相談件数	件	—	80	102	100
	支援調整者数	人	—	3	2	10
	住居確保給付金支援月数	月	—	1	3	21
	一時成果支援事業支給日数	日	—	—	4	42

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員		1.260	-	0.380	30	0.380	100	
	臨時職員		0.360	-	1.360	378	1.424	105	
支出内訳	人件費		10,679,414	-	6,757,246	63	7,276,049	108	
	事業費		199,744	-	436,284	218	1,187,000	272	
	合計		10,879,158	-	7,193,530	66	8,463,049	118	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源		10,879,158	-	7,193,530	66	8,463,049	118	
合計		10,879,158	-	7,193,530	66	8,463,049	118		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		生活困窮者自立支援法							
指標説明(式)		相談件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件数	目標	—	—	-	100	-	100	100.0	
	実績	—	80	-	102	127.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		住居確保給付金の1世帯当りコスト							
指標説明(式)		支給金額/件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	—	—	—	—	—	737,000	—	
	実績	—	32,300	—	117,000	362.2			

指標名2		一時生活支援事業給付金の1世帯当りコスト							
指標説明(式)		支給金額/件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標	—	—	—	—	—	252,000	—	
	実績	—	—	—	24,000	—			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	経済不況による雇用環境悪化等社会情勢の変化に伴う生活困窮者の増加は止む得ないが、自立に向けた相談、就労支援を実施した。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	法の趣旨に基づき、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため生活困窮者に対して包括的な支援を行った。	
効率性	執行体制の効率性	ハローワーク等関連機関と連携し、就労支援に努めた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	生活困窮者の相談に応じ、アセスメント(調査)を実施して個人の状態にあったプラン(計画)を作成し、必要なサービスの提供につなげる等適切に運用されている。	4

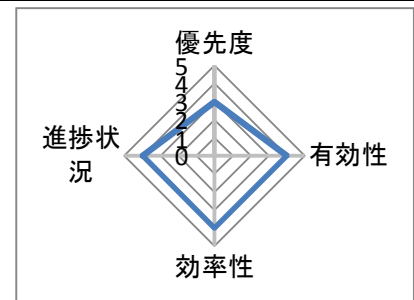
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	ひきこもり状態にある本人及び家族に対する相談支援及び就労支援

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	ひきこもり状態等実態調査の実施。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020503010100		事業の種類	9	
年度	28	事務事業名	積立金	予算事業名	国民健康保険事業	優先度	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		その他		担当課長	大西 博之	担当者名	木下 卓巳
取組み事項		その他		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	国保財政調整基金					
	誰(何)を対象として	国保財政調整基金					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民健康保険特別会計の年度間の財政調整を行い、予算で定める剰余金を積み立てる。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険特別会計の年度間の財政調整を行い、予算で定める剰余金を積み立てる。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	国保財政調整基金積立金	円	585029	824761	363053	105000	

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	358,533	345,254	96	348,426	101	330,993	95	
	事業費	585,029	824,761	141	363,053	44	105,000	29	
	合計	943,562	1,170,015	124	711,479	61	435,993	61	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	943,562	1,170,015	124	711,479	61	435,993	61	
合計	943,562	1,170,015	124	711,479	61	435,993	61		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

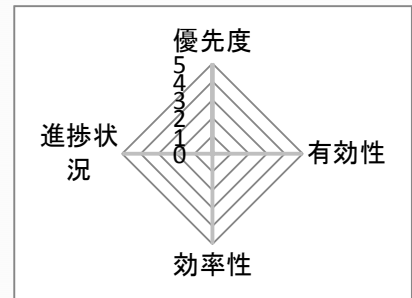
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性			
効率性			
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	32.5
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020503010200		事業の種類	9	
年度	28	事務事業名	償還金	予算事業名	国民健康保険事業	優先度	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		その他		担当課長	大西 博之	担当者名	木下 卓巳
取組み事項		その他		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	国など					
	誰(何)を対象として	国など					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国庫補助金等について、精算により超過交付のあった補助金を返還する					

2 事業の概要 Do

実施の概要		国庫補助金等について、精算により超過交付のあった補助金を返還する					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	国庫補助金等返還金	円	40,741,460	26081152	6691825		

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	358,533	345,254	96	348,426	101	330,993	95	
	事業費	40,741,460	26,081,152	64	6,691,825	26	2,000	0	
	合計	41,099,993	26,426,406	64	7,040,251	27	332,993	5	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	41,099,993	26,426,406	64	7,040,251	27	332,993	5	
合計	41,099,993	26,426,406	64	7,040,251	27	332,993	5		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

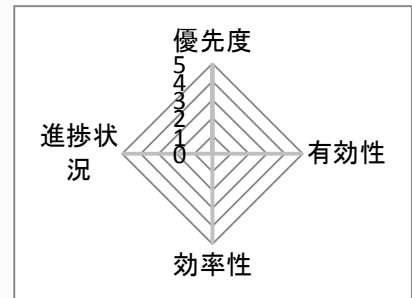
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性			
効率性			
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	32.5
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020503010300		事業の種類	9	
年度	28	事務事業名	繰上充用金		予算事業名	国民健康保険事業	優先度
まちづくり目標	みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課			
施策名(中)	その他		担当課長	大西 博之	担当者名	木下 卓巳	
取組み事項	その他		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	当該年度の歳入					
	誰(何)を対象として	当該年度の歳入					
	意図(どのような状態にしたいのか)	当該年度の歳入が歳出に対して不足する場合に、翌年度の歳入を繰り上げて当該年度の歳入に充てる。					

2 事業の概要 Do

実施の概要							
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	補填金	円	0	0	0	0	

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	358,533	345,254	96	348,426	101	330,993	95	
	事業費	0	0	-	0	-	1,000	-	
	合計	358,533	345,254	96	348,426	101	331,993	95	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	358,533	345,254	96	348,426	101	331,993	95	
合計	358,533	345,254	96	348,426	101	331,993	95		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性			
効率性			
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

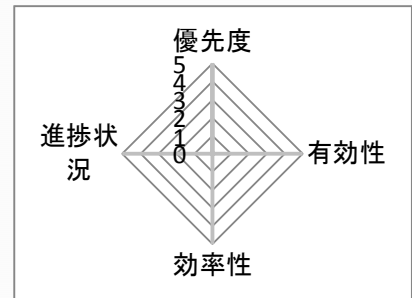
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	32.5
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020503010400		事業の種類	9	
年度	28	事務事業名	予備費	予算事業名	国民健康保険事業	優先度	
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	市民生活部市民課		
施策名(中)		その他		担当課長	大西 博之	担当者名	木下 卓巳
取組み事項		その他		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	国民健康保険事業					
	誰(何)を対象として	国民健康保険事業					
	意図(どのような状態にしたいのか)	国民健康保険事業の円滑な運営のため					

2 事業の概要 Do

実施の概要		国民健康保険事業の円滑な運営のために予備費を計上					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	予備費	円	0	0	0	20000000	

3 投入資源

		会計区分	国保特別会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	358,533	345,254	96	348,426	101	330,993	95	
	事業費	0	0	-	0	-	20,000,000	-	
	合計	358,533	345,254	96	348,426	101	20,330,993	5.835	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	358,533	345,254	96	348,426	101	20,330,993	5.835	
合計	358,533	345,254	96	348,426	101	20,330,993	5.835		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性			
効率性			
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

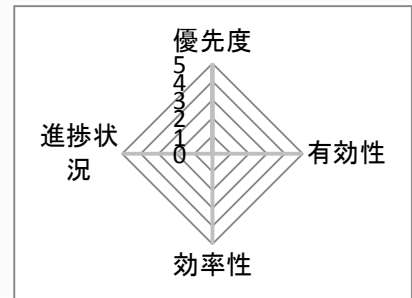
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	32.5
総合評価	0